令和７年度都立府中高校における教科指導の重点

教科	重点課題	取組	発展的取組
国語	・「書くこと」の指導の充実	・４月の教科会で年間指導計画について共有、指導事項について確認 ・「書くこと」の指導充実を図るＩＣＴ活用に関する科内研修の実施	・「読むこと」につなげるために要約指導を実施 ・Classi・Teamsを活用した「書くこと」に関する指導方法の開発
地歴公民	・資料読解 ・概念の理解 ・主体的な学習	・４月の教科会で年間指導計画について共有 ・共通テスト分析 ・探究的学習活動に関する科内研修の実施	・ロイロノートなどICT機器を利用した授業の実践と科内での共有 ・生徒が主体的に学習課題を設定する方法など、指導法の開発。
数学	・学習内容の定着 ・解法暗記ではなく、解法理解の意識の向上	・小テストの実施 ・模試や課題テストを利用し、復習の頻度を増やす ・問題解決の過程を、条件等に基づいて論理的に考察する授業の実施	・発展課題の実施 ・模試に合わせた放課後講習 ・問題解決の過程を、自分で表現できる力を測る考査問題の作成
理科	・基礎基本の学習内容の定着 ・考える力の向上	・小テストや課題等で、基礎基本の定着を確認する。 ・演習の時間で入試問題等に触れる機会を増やす。 ・レポートの考察などを活用し、論理的に考察する機会をつくる。	・国公立や私立上位校の過去問演習の実施 ・講習等や個別指導の実施 ・考査問題での工夫（記述の内容の精査）
保健体育	授業のデジタル化を図り、一人一台端末の活用	・教師主体の授業ではなくアクティブラーニングを活用した主体的に生徒が学ぶことが可能な授業を行い、自ら考え行動できるようにする。	調べ学習を行い、ＩＣＴ端末で原稿を作りそれを使って発表を行う。
	・スポーツテスト結果の向上 ・生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続する資質・能力を育成	・毎時間の授業でスポーツテストの種目に効果的な補強運動を行う。 ・簡易的なルールで習熟度を高めゲームを成立させる。	・低い値である種目に効果的な部位だけでなく、全身の能力を向上できる運動を取り入れる ・実際のルールと同じゲームを行い、勝敗をつけ喜びや悔しさを味わわせる。
芸術	・生活や社会の中の芸術や芸術文化と豊かに関わる資質・能力を育てるための指導の充実	・表現意図を明確にして創意工夫を考えさせる教材の工夫 ・表現意図を思考し推察させる鑑賞教材の工夫	・表現の工夫を思考錯誤できる課題の設定 ・校内での展示や発表

令和７年度都立府中高校における教科指導の重点

教科	重点課題	取組	発展的取組
外国語	・バランスの取れた４技能の指導	・精読、速読指導の徹底 ・音読指導の徹底 ・リスニング指導の徹底 ・スピーキング指導の徹底 ・ライティング指導の徹底	・Reading Progressによる音読課題 ・オンライン英会話の実施 ・JET、ALTと連携した４技能指導 ・実用英語技能検定の受検奨励
家庭	・基礎的な知識の定着 ・実践的・体験的な学習活動の充実	・実生活と関連させながら考え、課題解決に向けて主体的に取り組む授業の実施。	・幅広い視点から物事を捉えられるように、ペアワークやグループワークを多く取り入れる。 ・レポート等で振り返りの場を設け、基礎的な知識・技能の定着を図る。
情報	「課題解決」につなげる実習の充実	・ウェブ型補助教材を導入し、自立的な学習を促す他、学習記録を評価に活かすことで学びに向かう力の養成を目指す。 ・情報Ⅰ各単元で、グループ（協働学習）による探究的な実習を実施 ・思考力の向上に努めるため、問題解決のためのICT利用を促す。	グループワークを多く取り入れることで、主体的対話的な深い学びを実現させる。レポートや課題作品を創造することで情報化社会へ参画する態度を養う